

研究課題番号	S2-11-1
研究課題名	人口移動からの都市の気候安全保障リスク分析
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	沖 大幹

## 1. 評価結果

評価ランク：A

## 2. 委員の指摘及び提言概要

先導性のあるテーマに挑んでおりそれぞれ着実な進展がみられる。重力モデルに気候変動リスクと地域を超えた人口移動要因を組み込んで、日本の将来予測や世界の予測を成果として例示したことは評価できる。これらの研究を進めることによりアジア地域の気候変動リスクへの早期の対応が期待できる。今後、他テーマから出てくる気候変動リスクをモデルにどのように組み込むかを明らかにしつつ進めていただきたい。人口モデルにおけるパラメタリゼーションに関しては日本での課題やリスクが異なる地域や国への適用性も含め検討することが望まれる。またサブテーマ間のデータの整合性や相互関係などを明確化し、最終的には全体としての人口予測の可能性評価を行うことやわかりやすく可視化された成果の発信や学術的成果の発表をお願いしたい。